

副理事長方針

副理事長 森山 陽介

1 青年会議所は同じ志をもつ会員が集いますが、会員一人ひとりが
2 それぞれ目的をもち委員会活動に取り組んでいます。しかし、青年
3 会議所活動は委員会の垣根を越え全会員が例会事業に向き合わなけ
4 れば本来の活動とは言えません。四日市青年会議所として誇れる活
5 動をし、地域に必要な組織へと成長していかなければなりません。

6 四日市青年会議所には、様々な職種の会員が集まっており、多様
7 な意見が委員会内で生まれます。しかし、多様な意見が飛び交うだ
8 けでは委員会として機能せず、委員会本来の意義が失われてしま
9 います。そこで、理事が委員会をまとめて組織体として機能した委員
10 会運営をし、理事長所信、基本方針に則りながら委員会の総意とな
11 る例会事業が計画実施できるよう指導してまいります。また、熱意
12 があるだけでは地域が必要としている青年会議所運動を行うことは
13 できません。社会思潮を読み取り社会課題を知ることや社会課題を
14 解決するための手法を創り上げる必要性を伝え、議案と向き合うこ
15 とが青年会議所活動を行ううえでいかに重要か伝えることによって、
16 これから続く青年会議所活動がより豊かな活動へと変化します。そ
17 して、社会課題の本質を見極めることで社会課題解決に適した活動
18 となり、地域に必要とされる組織となることで、同じ志をもった青
19 年がさらに集い組織として活性化していくと確信しております。

20 青年会議所運動と向き合い本質を理解すると、自身の青年会議所
21 だけでなく、人生にとって有意義な活動となります。自身に訪れた
22 機会を取り逃すことなく、挑戦していけるよう指導してまいります。